

市政を問う!

第2回定例会

一般質問

一般質問とは、本会議で議員が行う市政全般に関する質問です。旭市のさまざまな課題などについて、市の考えを聞き、説明を求めます。主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。



旭市新庁舎の竣工に関して

問 旭市の未来を創る拠点として、平成17年の合併以来、

15年の長い歳月を経て、新庁舎が無事に完成し、4月26日から業務が始まった。この庁舎建設は市長の在職3期12年に渡る市政運営の中で集大成になる事業だと思いが、この庁舎への全体を貫く基本的な構想やその思いを明智忠直市長にご教示願う。

答 分散していた行政機能を一つの庁舎に集約することは市長就任時からの大きな目標であった。新庁舎建設は旭市民の融和に向けた集大成となる一大事業であり、市民に開かれた庁舎、拠点となる庁舎、市民の安全・安心を支える庁舎などをコンセプトとして取り組んできた。

問 新庁舎の維持管理は複雑多岐にわたるものとなり、担当職員の労力も増していくと思われる。その一方で、コスト削減や効率的な施設維持を鑑みた時、こ

れからどのような方法で維持管理を行っていくべきか。

答 庁舎管理事務の煩雑化に伴い、民間事業者のノウハウを活用した施設の総合的な管理、包括的管理業務委託の将来的な導入について検討していく。

問 住民サービスに直結する公用車や職員駐車場については、庁舎の近くに配備すべきと考えられる。新庁舎のすぐ隣には、整備されて利用者の極めて低い駐車場があるが、その駐車場には政治家の役割だと思っております。前年度まで新庁舎建設担当であった副市長の見解を求めます。

答 隣接地の駐車場用地の確保に向けて現在準備を進めている。



林 晴道 議員



4月26日開庁した市役所新庁舎

QRコードを読み取ると、質問した議員の録画映像がご覧いただけます。